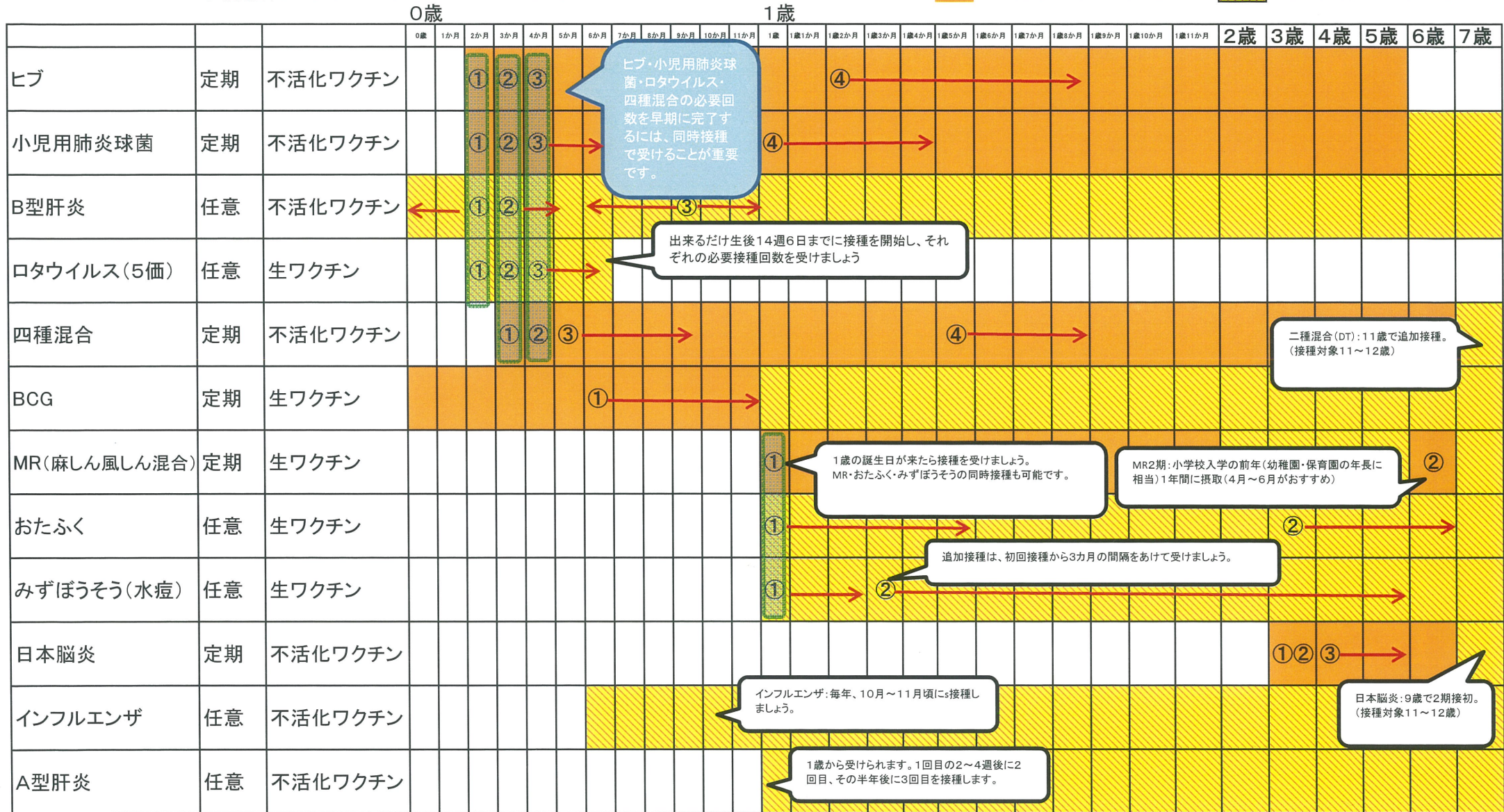


予防接種スケジュール 2013年4月版

定期：定期予防接種の対象年齢

任意：任意予防接種の対象年齢



※不活化ワクチン：接種後1週間後の同じ曜日から次のワクチンが接種可能。※定期：定められた期間内で受ける場合は、原則として無料(公費負担)。※→ お勧め接種時期
 ※生ワクチン：接種後4週間後の同じ曜日から次のワクチンが接種可能。※任意：多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成があり。
 任意接種ワクチンでも必要性は定期接種と変わりません。

※同時接種 同時に複数のワクチンを接種することが可能。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。
 国や日本小児科学会は乳幼児の接種部位として大腿外側部も推奨しています。